

＜美和中校区小中一貫学校教育目標＞ 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

＜めざす児童像＞

○夢や未来を語ることができる児童生徒

○仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒

○学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

＜チャレンジ目標＞

美和東小学校 チャレンジ目標

## 美和東小ABC



あたいまえのことを

tarimae



びっくりするくらい

ikkuri



ちゃんとやる

hanto



マロリン



「始めること」と「終わること」



校長 東原 孝

令和2年もあと1ヶ月を残すのみとなってしまいました。年末・年始、仕事納め・仕事始めなどなど・・・この時期になると「終わること」と「始めること」が交錯します。

年の初めには誰もが「今年は・・・」「今年こそは・・・」などの志を立て、その「願い」や「誓い」を思いながらこの一年を過ごしてきたのではないのでしょうか。

私自身の今年の年始に掲げた目標は、体調管理の一つとして「ランニングを習慣化する。」でした。この目標を達成するため、新しいランニングシューズの購入、ロードレース大会のエントリーなどを試みました。しかしながら、なかなか思うようにいかず、ランニングの習慣は身につきませんでした。現在は、子どもたちの持久走の練習で、中休みの5分間走でさえ呼吸がきつくなり、おまけに走るたびに左脚のふくらはぎが悲鳴をあげてしまう始末です。結果は最悪の様相を帯び、この1年が終わろうとしています。

児童のみなさんのこの1年間はいかがでしたでしょうか。令和2年が終わるにあたり、お子さんの目標が達成できたのか、そして、令和3年の始まりに向けてどのような目標を立てるべきなのかを、冬休みのあいだにご家族でしっかり話し合ってみてはどうでしょう。

さて、よく考えると、人生は「始めること」と「終わること」の繰り返しだと思います。失敗あり、成功あり、感激あり、落胆あり……。しかし、この様々な「経験」から何かを学び、そこから自分自身を高めていくことを「継承」し、それを基盤にしながらより高いレベルに自分自身を「発展」させるかは、一人ひとりに与えられた人生の宿題であると思います。そこで忘れてはいけないことは「自分の頭で考えることの意味と意義」だと思います。小学校の高学年になると、自我が芽生え、悩んだり、苦しんだり、不安になる時代がやってきます。悪しき自分は捨て去り（終わること）、新しい自分に生まれ変わろうとする（始めること）努力は、日々積み重ねていきたいものです。



# たくさんの方のご来校ありがとうございました

11月19日（木）～21日（土）の学校公開には、今年もたくさんの方に来校していただきました。期間中には通常の授業だけでなく、「フラワー大作戦」やゲストティーチャーによる授業、休み時間、給食の様子などもご覧いただきました。



11/19 フラワー大作戦 環境委員会の児童が説明し、縦割り班で花の苗を植え付けました。

※フラワー大作戦には PTA より花の苗や土代の助成を受けています。



11/19 スマホ・ケータイ安全教室

11/20 カルビー・スナックスクール

そして、最終日に実施した「土曜参観日」には、授業だけでなく、開校 20 周年記念行事を参観していただきました。PTA 藤高会長さんによる美和東小学校が開校する前の美和町の小学校の紹介や、堀川さん親子の講演・パフォーマンスは、子どもたちだけでなく、保護者の皆様にとっても心に残るものとなったのではないのでしょうか。

今回の学校公開において、皆様からお寄せいただいた授業アンケートは全職員で共有し、今後の授業改善や行事の改善に生かしていきたいと考えております。ありがとうございました。

開校二十周年記念行事



PTA 会長さんのお話



堀川貴美子さんと玄太さん



ウォーターアート  
・パフォーマンス